

広報

とちぎ

2015 **11**
NO.67

発行/栃木市
〒328-8686 栃木県栃木市万町9-25
編集/総合政策部秘書広報課
☎0282-21-2316
<http://www.city.tochigi.lg.jp>



今月の1枚 開局に向けて進むリハーサル

(ケーブルテレビ本社スタジオにて 9月28日撮影)

県内初のコミュニティFM

栃木市をHAPPYにする FMくらら857 本格始動

〈3頁はFMくらら857特集〉



“人と人、心と心をつなぎ、「栃木市をHAPPYに」したい”という、放送局のコンセプトを表現しています。

- シンボルマークに込めた思い
- 水色……FMくらら857を表す「く」
- グレー……蔵の屋根のイメージ
- グリーン……発信する情報で背中を押して応援する「前進の矢印」
- ピンク……みんなHappyなココロの「ハート」

市民が豊かで安心して暮らせるまちづくりに一躍を担うFMくらら857。多くの市民の方に聞いていただき、たくさん役立つ情報をお伝えし、市民をHAPPYにできる放送を展開していきます。

県内初のコミュニティFMである「FMくらら857」が、いよいよ開局します。FMくらら857は、市が施設整備を行い、ケーブルテレビ株式会社で運営を行う公設民営方式で開局の準備を進めてきました。その準備の最中、先日の大雨被害により栃木市は多くの被害を受けたことから、FMくらら857は急ぎよ試験放送を切り替えて、9月15日(火)に臨時災害局「とちぎさいがいエフエム」として開局し、支援情報や交通規制などの情報を伝えてきました。

そしていよいよ11月3日(火・祝)の8時57分から、運営者である樋ノ口町のケーブルテレビ株式会社をメインスタジオに、そして蔵の街大通り沿いの観光情報産館コエド市場(倭町)にサテライトスタジオを据え、本格的な放送を開始します。サテライトスタジオは、外からスタジオが見えるようになっており、蔵の街大通りを通りかかった人でも実際に放送している様子をご覧いただくことができます。

目次

市内被災状況と支援情報 2

特集① 栃木市のHAPPY STATION FMくらら857 3

特集② 栃木市の平成26年度決算状況 4

インフォメーション

- (今月の注目情報) 5~6
- (各課からのお知らせ) 7~8
- (募集) 8~9
- (催し) 9
- (講座) 9~10
- (スポーツ) 10
- みんなの伝言板 11
- 文化芸術のお知らせ 12
- 子育て広場 13
- 健康情報コーナー 14
- とちぎ散歩/わが家の天使/お知らせ 15
- 写真特集 16



栃木市マスコットキャラクター とち介

栃木市の人口

人口/163,629人 (-48)
 男/ 81,100人 (-22)
 女/ 82,529人 (-26)
 世帯数/62,894世帯 (-71)
 ※外国人登録を含む
 8月末現在()内は前月比

市章



栃木市の「と」の文字をモチーフとして、緑色の4本のラインは自然、歴史、地域、人を表し、青色はそれぞれの流れが一つとなった大河の流れを、その先にあるオレンジ色の円は輝かしい未来と人々の情熱を表しています。